



前期後半開始！

今年の夏休みは、前半は暑い日が多く、後半は雨が多かったように思います。また、全国的に新型コロナウイルス感染症の拡大もあり、折角の夏休みも、行動など制限されることも多かったのではないのでしょうか。今日から、前期後半がスタートしましたが、感染症対策をしっかりとって、学校生活を送っていきます。さて、前期後半のスタートに当たって、全校朝会で、校長先生が子どもたちに次のような話をしました。

夏休みに入る前に、児童の皆さんや保護者の方々、そして先生方に、皆さんの学校生活の様子についてアンケートをしました。その結果から、皆さんがよりよい学校生活を創り出していこうと努力している様子が伺えました。素晴らしいと思います。ただ、先生方のアンケートから気になる項目がありましたのでお知らせします。

それは「子どもたちは、公共のマナーや交通ルールを守り安全に気を付けて、バスや徒歩で登下校している」という項目です。特に、先生方が心配しておられるのは、公共のマナーです。「公共のマナーを守る」ということは「周囲の人への思いやり」だと思います。つまり、思いやりの心を行動で表現することこそマナーと言っていいいでしょう。例えば、バスの乗っている人への思いやりとして、「お年寄りに席を譲る」や「騒がない」なども公共のマナーでしょう。また、トイレのスリッパを、次の人のことを思いやり履きやすいように、「きちんと揃える」ことも公共のマナーだと思います。「思いやりの心」は、「親切」や「公德心」など多くの道徳的な価値の基盤にあるものと考えています。また、本校では、こういったことも含め「山小ベース」として指導を継続しているところです。ですから、中国の思想家である孔子は、弟子から「人生で一番大切なことは何か」と問われたとき、それは「恕」（じょ）つまり、「思いやりの心」であると答えたのでしょう。

そこで、「思いやりの心」について、「天国と地獄のスプーン」という寓話をお話しします。

ある男が大王様にお願いして、天国と地獄を見せてもらいました。ちょうど、食事の時間でした。

地獄では、自分の腕よりも長いスプーンで食事をとらなければいけません。しかも、スプーンは手にくくりつけられ、もう一方の手は、椅子に縛られていました。皆が我先にと争い、食べ物を自分の口に入れようとしています。その前にこぼれ落ちてしまいます。ご馳走を目の前にして、少しも食べ物を口に入れることができません。そのため地獄の人々は、何も食べられずに、皆が大変やせこけていました。人々は、ののしり合い、飢えで気が狂いそうになっていました。

一方、天国ではどうでしょう？人々は、ご馳走の並べられたテーブルに座って、地獄と全く同じように柄の長いスプーンを手にくくり付けられ、もう片方の手も椅子に縛られていました。しかし、天国の人々は十分に食べ、微笑み、楽しく過ごしていました。どうしてだと思いませんか？よく見ると、彼らはその長いスプーンを使って、それぞれ向かいに居る人に食べさせていたのです。「これをどうぞ、お先にいただきます、これはいかがですが、ありがとうございます」などと、とても平和な食事の風景でした。

実は、天国も地獄も何一つ違いはないのです。ただ、地獄にいる人は自分のことばかり考えているため、まさに地獄の有様です。天国はお互いに思いやりの心で、助け合っているからこそ、相手も自分も幸せになれるのです。同じ食事でも、人の考え方や行動の仕方で、天国にも地獄にもなるのです。

皆さんの生活はどうでしょう？「思いやりの心」をもつことで、学級は勿論、学校外においてもよりよい生活を送ることができると思います。「思いやりの心」をもっている、行動の仕方に気付かない場合もあるかもしれません。だから、いろいろな大人から教えてもらうこともあります。皆さんにとっ

ては一つ一つが勉強です。天国のように、「思いやりの心」をもって、「譲り合い」や「協力」などをすることで、みんなが楽しく過ごせる学級や学校、社会にしていきたいと思います。

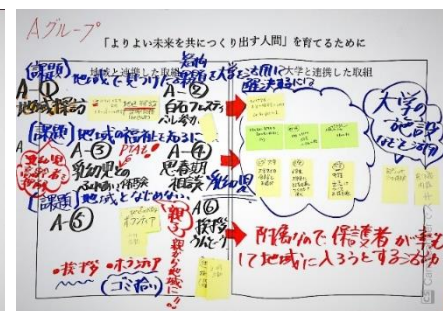
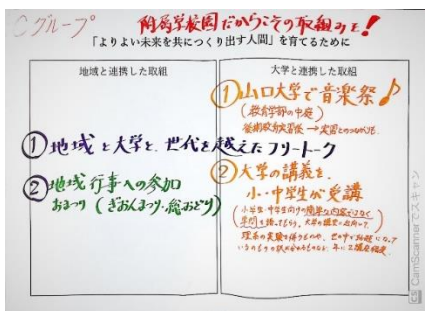
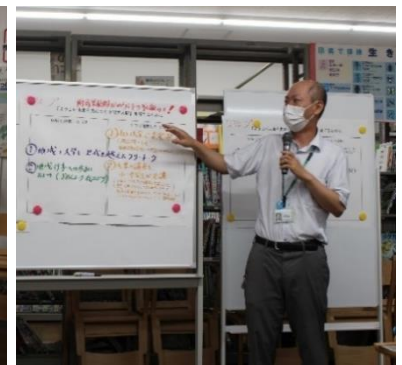
孤独・孤立対策ホームページについて

夏休みが終わりに近付くと、ニュース等で心が不安定になる小・中学生が増えるということがよく取り上げられます。また、社会全体のつながりが希薄化しているとともに、新型コロナウイルス感染症の拡大により、さらに人との接触機会が減り、それが長期化することで、孤独・孤立に悩んでいる方が増えていることが懸念されています。こうした状況は、大人だけではなく子どもにとっても大きな問題となっていると思われます。この度、内閣官房孤独・孤立対策担当室において、子ども向けの孤独・孤立対策に関するホームページが新設されていますのでお知らせいたします。ホームページのアドレスは次の通りですので、お子様にもお話し下さい。お子様の様子について、何か気になることがありましたら、いつでも担任にお知らせ下さい。

<https://notalone-cas.go.jp/under18/>

第2回やまぐち学園学校運営協議会

7月29日(木) 17:30から、本校メディアルームで第2回やまぐち学園学校運営協議会を行いました。今回は、7月までの幼稚園、小学校、中学校それぞれの学校運営活動について、学校運営協議会委員の方々に報告した後、やまぐち学園のめざす人間像「よりよい未来を共に創り出す人間」を育てるために、地域や大学と連携した取組について熟議を行いました。白石地域の行事に参加することや大学の講義を小中学生が見学するなど、様々なアイデアが出されました。これらのアイデアの中でも、無理なく可能な教育活動を新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら、実施することができたらと考えています。



9月の主な行事予定

- 2日(木)・3日(金) 修学旅行→延期
- 7日(火) クラブ
- 8日(水)・9日(木) 個人懇談(下校 10:55)
- 10日(金) 前期終業式(下校 11:30)
- 15日(水) 集金日
- 20日(月) 敬老の日
- 21日(火) 後期始業式, 後期教育実習第1グループ開始, 出会いの式
- 23日(木) 秋分の日
- 24日(金) フレンドリータイム
- 28日(火) 委員会, 玖村 SC 来校
- 30日(木) フレンドリータイム
- 27日(火)~10月8日(金) 教育相談週間